

市民の声を市政に

Kirishima City

21人がより良い市政を目指して

一般質問

霧島市議会 中継 検索

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、21人の議員が一般質問を行いました。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したものです。すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

議員顔写真下の二次元コードを、スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

総合支所の在り方についての考えは



問 総合支所の現在と今後の在り方について、どのように展望しているか。

答 合併以来、「霧島市定員適正化計画」及び「霧島市組織機構再編計画」により、適切な組織・機構の構築に取り組みできた。総合支所は、自治法上の「出張所」に移行する予定とし、段階的に業務や職員の集約を進めた。しかし、総合支所管内の人口減少や高齢化の進展、市民の要望等を考慮し、「当面の間、総合支所方式を維持する」基本方針を示した。今後、国の動向等も注視し、適切かつ慎重に検討をする。

区画整理事業と道路整備の整備状況は

問 浜之市区画整理事業、都市計画道路路日当山線の事業進捗と今後の展望はどうか。

答 区画整理事業の進捗率は、事業費ベースで88・9%、仮換地指定率は本年1月で100%である。国道10号は、延長660m、片側1車線、両側歩道の全幅員18mで計画されている。今年度、北側の歩道・車道整備に着手する。日当山線は、単人塚団地入り口付近から鹿児島高専正門付近までの400mを全幅員3m両側歩道で整備中で、平成29年度末の進捗率は57%である。

その他の質問
・JR九州との連携による地域活性化策について
・教育行政について

全国和牛能力共進会に向けた取組は



問 本市から県代表牛を輩出する必要がある。取組と支援策をどのように考えるか。

答 鹿児島大会で鹿児島県の連覇はもとより、本市の畜産農家の皆様が県代表牛を多数出品し、優秀な成績を収めることが大切であると考えている。先般、県内の他地域に先駆けて、JAあいらや関係機関等と協力して、「あいら地域全国和牛能力共進会出品対策協議会」を設立した。本協議会は、大会への出品に向けた肉用牛の改良について協議・指導を行い、地域の肉用牛生産業の発展に資することを目的としており、今後の畜産農

インバウンド政策の充実を図るべきでは

問 外国人受入環境の整備状況はどうか。

答 平成27年度に地方創生交付金を活用し、外国人観光客が安心して快適に観光できるように、観光関係施設におけるWi-Fi環境や多言語表記のパンフレットや看板等の整備に要する事業の支援を行った。さらに、主要な公共観光施設10箇所無料Wi-Fi環境の整備と観光案内板43箇所多言語表記を対応した。



観光案内板

通学生への影響が大きい肥薩線減便への対策を



問 JR肥薩線のダイヤ改正による減便で削減された時間帯は、部活動を終えた生徒の帰宅時間にあたり影響が大きい。JR九州は、「通学・通勤等で問題があればダイヤ修正を検討する」としている。運行時間の早期回復の見通しと対策はどうか。

答 ダイヤ改正後の4月に、影響を受ける生徒数を調査した。約240人が影響を受けている。多くの生徒が減便となった後発便を利用しており、帰宅時間が遅くなるなど影響が大きい。今後も、廃止となった便の復活や鉄道利用者の利便性向上

タクシーも利用できるいきいきチケットへ改善を要望していく。

問 70歳以上の高齢者や障がい者に交付されるいきいきチケットの利用率は、温泉・バスで40・5%、はり・きゅうでは14・5%の状況にある。バスだけでなく、タクシーにも利用できる制度への充実など、高齢者の意見を反映した改善策を求めるがどうか。

答 利用率は、ほぼ横ばいの状況にある。このようなことから高齢者の意見を反映させ、利用対象を拡大することや、より利用しやすい効果的な制度にすることを目的にアンケート調査を実施し、具体的な内容を検討する。

その他の質問
・大規模森林伐採について
・火山災害対策について

鹿児島県一となる協会公認のゴルフ場とゴルフ場の建設を



問 本市に整備する考えはないか。

答 グラウンドゴルフは多くの方が楽しまれ、鹿児島国体の公開競技でもある。施設の分布状況等を把握し検討したい。

問 観光資源も豊富で、例えば隼人には日当山温泉、妙見温泉等もある。付加価値をつけた観光戦略として、積極的に進めべきではないか。

答 広大な面積が必要だが、他の競技とも共存する考えもある。必要な関係団体の話も聞き検討したい。

姫城温泉通りにおける街路灯対応等の安全対策を

問 老朽化に伴い危険性がある。対応策はどうか。

答 昭和63年に設置された現在44基ある。すべてが老朽化し、危険性は十分に認識している。通り会等により再整備の際は、修繕等に要する補助金を活用いただきたい。

問 現在通学路だが暗い。防犯灯要望の自治会には早急な対応を要望する。通り会だけでなく市も責任はある。行政も一体の対応をすべきではないか。

答 所有者等の問題もあるが、早急な対応が必要である。要請があれば、一緒に考えていきたい。

その他の質問
・福祉避難所について
・定住移住の促進施策について

空き家率の高い中山間地域の市営住宅を移住に生かすための方策を



問 空き家率の高い、中山間地域の市営住宅について、使用料金は下げられないか。

答 公営住宅法により、算定基準が定められており、家賃の引き下げはできない。

問 民間借家に対しては中山間地域への移住促進で補助金等がある。同じように補助という形ではできないか。

答 公営住宅の公平性という点で難しい。地元の協力を得て空き家を活用することが大事だと思う。

市営住宅から市営住宅への転居は認められていないが、国分・隼人などから中山間地域へ限っては転居可能にできないか。

答 現行法上はできないが、そのような意見があることは知っている。市長会や国に要望する場面などですっかりと伝えていきたい。

その他の質問
・中山間地域の水路や水田の将来像をどう捉えているのか
・霧島市の鉄道について
・小中学校の制服について



霧島田口の公営住宅